

萩市企業景況調査

DI方式

平成27年 10月～12月期 実績
平成28年 1月～3月期 予測

DI (ディフュージョン・インデックス) 方式とは?

DIは各調査項目について判断の状況を示す。ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。

◎DI = (増加・好転など「良い」の回答割合)
- (減少・悪化など「悪い」の回答割合)
※設備投資は割合(%)

《調査機関》萩商工会議所

業況は先行き懸念がみられるものの業種により持ち直し感あり。

景況の概要

平成28年1月実施の景況調査の集計結果は以下のとおり。(調査対象企業：萩市内60社、回収率95%)

生産・売上 前期比DIは建設業が横ばいで、他の業種は増加(平均36.8%)となった。前年同期比DIは建設・卸売・小売業が減少、他の業種は増加しており、特に観光関連業の80.0%が目立つが、業種により増減の幅が大きい。今後(1～3月期)の見通しでは、季節的要因もあり全業種が減少と予想。(平均▲52.6%)

収益(経常利益) 生産・売上と傾向は同様で、前期比DIは建設業が減少、他の業種は増加(平均31.6%)となった。前年同期比DIも同様で建設・小売業が減少、卸売業が横ばい、他の業種は増加(平均15.8%)。今後(10～12月期)の見通しでは、建設業が増加予想で、他の業種はいずれも減少と予想。(平均▲45.6%)

資金繰り 観光関連業、卸売・サービス、製造業が改善、小売業は横ばい、建設は悪化している。今後(1～3月期)の見通しは、生産・売上・収益予測と連動し、全業種が悪化している。

従業員数 全業種とも人員不足という結果となっており、(平均26.8%)不足感が強い。

経営上の問題点 ①需要の停滞 31.5% ②人材の確保難 22.2% ③仕入価格の上昇 14.8%の順となっており、設備・店舗の老朽化、同業他社との競争激化、消費者ニーズ変化への対応などが挙げられている。

今後の業界動向 各業界の景気見通しは、全業種で悪化(平均▲45.6ポイント)すると予想。

景況に関する生の声 ■建設業 次年度、建築部門は厳しい環境が予想される(電気工事)。地域経済の縮小に伴う事業戦略の課題に直面(総合建設)。■製造業 水産業界では、魚種により豊漁や大不漁で水産資源の先行き不透明感が増しており、商談の基本が厳しくなっている(海産物加工)。大河ドラマも終了し来客数が減少の見込み(特産品製造)。年度末にかけて工事が集中し一時的に多忙となったが、長期的には景気が悪い(製材業) ■小売業 昨年より気温が高く穏やかな天候が続いたため、鍋物関連商品・衣料・暖房器具の売上が低迷。厳しい期間であった(大型店)。例年に比べて気温が高く、暖房関連商品を中心に冬物商材の不振が続いた(大型店)。年末の買物需要は、食品以外は減少した感がある(専門品店)。やや上向き傾向にある(大型店)。■観光関連業 大河ドラマも終わり、正月の来店客数の減少が激しかった。今年の客数増加は見込めそうにない(特産品製造販売)。観光客数は昨年と比べて多いようだが、購買動向は依然芳しくなく、需要の停滞、客単価の低下傾向が続いている(特産品販売)。

項目 / 業種		建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	観光関連業	平均	前年平均	前々年平均
生産・売上	前期比	0.0	40.0	25.0	20.0	66.7	70.0	36.8	22.6	30.4
	前年同期比	▲10.0	40.0	▲12.5	▲40.0	44.4	80.0	17.5	▲5.7	▲1.8
	28年1月～3月期見通し	▲20.0	▲60.0	▲50.0	▲30.0	▲66.7	▲90.0	▲52.6	▲28.3	▲19.6
収益	前期比	▲20.0	30.0	12.5	40.0	66.7	60.0	31.6	13.2	21.4
	前年同期比	▲30.0	30.0	0.0	▲20.0	55.6	60.0	15.8	▲5.7	▲5.4
	28年1月～3月期見通し	10.0	▲50.0	▲50.0	▲40.0	▲55.6	▲90.0	▲45.6	▲28.3	▲23.2
資金繰り	前期比	▲10.0	20.0	25.0	0.0	22.2	60.0	19.3	▲1.9	▲7.1
	28年1月～3月期見通し	▲30.0	▲40.0	▲25.0	▲20.0	▲33.3	▲50.0	▲33.3	▲24.5	▲19.6
従業員数 27年12月末		22.2	10.0	37.5	30.0	33.3	30.0	26.8	22.6	10.7
設備投資	(実績)	10.0	10.0	12.5	30.0	11.1	30.0	17.5	15.1	25.0
	(計画)	20.0	30.0	12.5	40.0	33.3	10.0	24.6	17.0	28.6
業界動向		▲60.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲11.1	▲50.0	▲45.6	▲15.1	▲7.1